

## 松岡ゼミ15期生課題図書(2005年度3年生)

- ◎ 小笠原喜康『大学生のためのレポート・論文術』講談社現代新書、680円  
→ゼミの時間には持参すること、随時課題を提示。
- ◎ 松岡紀雄『企業市民の時代』日本経済新聞社、2000円  
→ゼミの時間には持参すること、随時課題を提示。
- ◎ 五十嵐寛『実践マニュアル 広報担当の仕事』東洋経済新報社、2520円  
→ゼミの時間には持参すること、随時課題を提示。
- ◎ 松岡紀雄『ボランティアを高く評価する社会』本の時遊社、2266円  
→常時自宅において参考にする。

**\*下記の「重要なことば」とは、単語や熟語ではなく、それだけで言おうとする意味や内容を理解できる1センテンス、または2～3センテンスで構成される文章を指します。**

1. 和仁達也『夢現力(堀貞一郎の教え)』ゴマブックス、1800円  
→重要なことば(70項目以上)と感想文(1200字) (締切 2月25日)  
\*2年次に提出したゼミ生は、見直しをした上で再提出すること。
2. ジョン・C・マクスウェル(斎藤孝訳)『その他大勢から抜け出す方法』三笠書房、1470円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 3月15日)
3. 大前研一『考える技術』講談社、1680円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 4月8日)
4. 日本経済新聞社編『やさしい経営学』日経ビジネス人文庫、680円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 5月20日)
5. 稲盛和夫『稲盛和夫の実践経営塾』PHP文庫、580円  
→重要なことば(70項目以上)と感想文(1200字) (締切 6月10日)
6. 堺屋太一『「わがまま」のすすめ』東京書籍、1500円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 7月8日)
7. 小倉昌男『経営はロマンだ!』日経ビジネス人文庫、630円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 8月20日)
8. 松下幸之助『私の行き方考え方』PHP文庫、540円  
→「肝に銘じたいことば50」と感想文(1200字) (締切 9月14日)
9. 佐藤知恭『あなたが創る顧客満足』日経ビジネス人文庫、680円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 10月15日)
10. 梅原 猛『梅原猛の授業 道徳』朝日新聞社、1300円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 11月15日)
11. 日野原重明・三浦敬三『100歳「元気生活」のススメ』祥伝社、1400円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 12月10日)
12. 福沢諭吉『福翁自伝』岩波文庫、735円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(2400字) (締切 2月15日)

**\*課題図書の追加や、それに伴う締め切り日の変更が行われることがあります。このページの記載を随時確認し、締め切りを厳守してください。**